



各 位

2020年5月19日

会 社 名 イオン北海道株式会社
代 表 者 代表取締役社長 青柳 英樹
(コード番号 7512 東証一部・札証)
問合せ先 取締役 副社長執行役員
管理本部長 出戸 信成
電話番号 011-865-4120

「当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要」について

当社は、取締役会の機能の向上と強化を図りつつ、企業価値を向上させることを目的として、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を公表いたします。

記

1. 分析・評価のプロセス

取締役・監査役的全員を対象に、取締役会の構成、取締役会の運営、取締役・監査役に対する支援体制、トレーニング、株主との対話、執行業務に関する自己評価等についてのアンケート評価を行い、全ての取締役及び監査役より回答を得ました。

評価結果につきましては外部機関により、評価プロセスの有効性及び適正性を検証した上で、2020年4月開催の取締役会において報告し、課題等について討議いたしました。

この討議に基づき、取締役会の実効性をさらに改善する点について、2020年5月19日開催の取締役会にて分析・議論・評価を行いました。

2. 評価結果の概要等

当社の取締役会は、アンケートの大部分の項目において概ね高い評価を得られており、実効性について重大な指摘はありませんでした。また、取締役会における審議項目の見直しや、議案の審議に必要な情報提供については大幅な改善が見られたほか、2019年度に制度変更した独立役員会議も十分機能が発揮されていることが確認されました。

2020年度は引き続き取締役会資料の明瞭化、早期提供等を行い、取締役会の機能を高める取組みを進めます。さらに、独立役員会議の審議内容等を検証し、報酬・指名委員会としての実効的な機能を高めてまいります。

また、株主および投資家との対話の状況について、取締役会へフィードバックした上で、活用に向けた検討に取り組んでまいります。

3. 今後の対応

当社取締役会は、この評価結果を踏まえ、取締役会の「透明・公正かつ迅速・果断な意思決定」による「持続的な成長と中長期的な企業価値向上」を継続的に図ってまいります。

尚、経営統合に伴い、新体制での実効性評価につきましては、2020年度下期に実施する予定です。

以上